

## 『遊・触・感』

秋気ようやく身にしみる頃ですが、心は松茸と焼芋の食欲の秋の心です。皆様には去る7月15～17日の「夏の展示会」には、ご来場を賜り心より御礼を申し上げます。G3の昆虫ランドコーナーにて孵化したカブトムシ約500匹を、子供達にプレゼントしました。輝く瞳が、今も思い出されます。

今回は、9月1日発行の業界情報誌『庭』に当社が掲載されました。その時の、これからの「庭を考える」をご紹介致します。

『宮城県仙台といえば伊達政宗公です。その伊達家の紋章は竹に雀。無骨な中にも寛容さを感じます。その竹藪の中の雀を連想するに静と動の巧みさに何ともいえぬ風情を感じ、作庭に関わる私の原点が、この風土にあると思っています。

父は農民画家として主に昭和三十年代の農家の風景を描いてきました。小川で戯れる子供達、野良(野原)で昼寝をする農婦等を描いてきた父ですが今では小川も野良も減り、残念の極みです。

利便性と生産性を優先し蛍やメダカは激減、人心までもが変わり過ぎてきたように思います。

しかし変化して止まない時代にあっても、変わらぬ原点に気づき初めました。古いモノへの価値も高まり、和の文化が見直され、さらに農芸に目覚める良き時代の到来と思っています。それに伴い生活スタイルや庭のポジションも変化しなければなりません。

それに対し、作庭者として自分の課題としての取り組みは、心に残る原風景や家族の絆を取り入れた《遊・触・感》です。仁(人)が和む「仁和」創りです。休日に家族が集い遊べる《幸日》の庭。草花、野菜に触れ勤しみ、そして心の浄化として静かに観る《和日》の庭。そんな古くて新しい現代和風を心掛けております。

早池峰山で一輪の花に出会いました険しい岩場で朝露に濡れ、微かになびいているハヤチネウスユキソウでした。見た瞬間、全ての辛さが吹っ飛び、心が和み、そこに庭を感じました。自然から学ぶというより、自然に身を置くこと、委ねる事の大切さを知り、それ以来、地球からの贈物である景石や樹々に対し、素直に向き合えるようになりました。

作庭という止め処ない世界に対し、終わりのない挑戦をこの先も一筋に精進しなければと覚悟しております。』

以上が投稿文ですが概念で押付けるのではなくお施主様の生活スタイルに合った庭の提案ができる柔軟な発想がプロには、必要だという事だと思えます。物づくりに限らずおしつけは、控えましょう。

代表取締役 齋藤 千明



特集

### 杜の都植木市出展

9月30日～10月15日

西公園にて行われた、杜の都植木市展に庭の作品を、出展してきました。晴天にも恵まれ大勢の来店で賑いました。

作品のコンセプトはメンテナンスフリーとして、雑木メインの庭造りを行いました。2つの空間で構成し、石の上にガーデン壘を配置した和日の庭。木製のベンチと飾り壁を配置した幸日の庭。杉苔でのグランドカバー、和と洋の絶妙な空間に吸込まれるかの様にベンチに座るお客様が印象的でした。

※パネルにてG3に展示しています



シリーズ② 庭づくり 基礎と術

# 薔薇のお手入れ法

庭にたった一輪咲いただけでまわりの空気を華やかにかえてしまう憧れのバラには限りない魅力があります。人気のバラを植えてみませんか?



**十月** 11月いっぱいには花をつけます。そして寒さと共に、下葉から落葉し始めます。寒さに強いバラですが、寒冷地では株元に30cmほど土を盛って風除けを作ったりマルチングなどで対策をとると良いでしょう。又、病気の予防と防除に力を入れましょう。当月にできたシュートや枝は病気を残す原因となりますので早めに根元からおとしましょう。

水やり-週1回  
剪定-行いません  
肥料-追肥、お礼肥  
消毒-薬剤予防散布

中旬以降は大苗の植え付け  
梅雨時期のマルチングの撤去

**十一月** 休眠に入る時期です。根からしっかりと栄養を吸い上げ養分を十分に蓄えているので、植え付け、植え替えがおこなえます。又、葉に対する抵抗力も出てくるので濃度の高い薬剤を散布して越冬する病害虫を退治します。そして、寒肥を行う季節です。牛糞と効果の長続きする配合肥料を混ぜて行いましょう。

水やり-週1回  
剪定-行いません  
肥料-元肥(寒肥)  
消毒-越冬病害虫の駆除

大苗植え付け  
元肥をおこなう

**一月** 12月に続き休眠期です。根の動きは少なくなりますが、木に蓄えられた養分は多く、特に根ぎわの幹に養分が蓄えられます。根の活動や蒸散も少ないので移植や植え付け切り接ぎに適した時期といえます。又、つるバラの誘引も適期です。この時期の水のやりすぎはひげ根が伸びない原因となるので注意してください。

水やり-乾いたら  
剪定-つるバラ(中旬過ぎ)  
肥料-元肥  
消毒-石灰硫黄合剤

元肥を忘れずに  
切り接ぎ適期

**二月** 硬かった芽が色づき膨らみ始めます。モダンローズの剪定時期です。オールドローズやイングリッシュローズは、形を整える程度の剪定。芽が動き出すと養分も枝先へ送られてくるのでその前に剪定を行いましょう。切り接ぎ、種まきも適期となりますのでこの時期に行うと良いでしょう。又、地中では根が元気に活動し始めます。

水やり-乾いたら  
剪定-冬剪定  
肥料-与えない  
消毒-石灰硫黄合剤

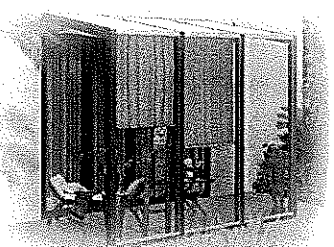
冬剪定が適期  
寒肥を忘れていたらお早めに

## 自然と融合する空間へ エクステリア

庭という空間には人だけではなく植物や小鳥、小さな虫達と様々な生き物が生活しています。家の中から眺めるだけでなく、室内のリビングから室外のリビングへ一歩踏み出し彼らと融合する空間を造ってみたいかがですか?

そして、自然の中で心を遊ばせ、大切な人と大切な時間を過ごしてみたいかがですか?

今回はそんなエクステリア商品をご紹介します。



サイドスルータイプ

サイドスルー腰壁タイプ

商品紹介  
東洋エクステリア  
Garden Lounge  
cocomo  
(ガーデン・ラウンジ:ココマ)

当社は、「庭」と「外構」の設計施工を行うプロショップです。どのような空間でも、お客様だけのオリジナルプランをご提案いたします。

発行 株式会社 電門園  
981-3111 宮城県仙台市泉区松森字前沼48-2  
Tel. 022-373-3934  
Fax. 022-375-9622  
Email: ryumonon@technowave.ne.jp  
http://www.greenland-jp.com/ryumonon.html

庭広場 グリーン ゲート ガーデン  
981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字油田4-1  
Tel&Fax. 022-373-5554  
●営業時間/午前10時~午後5時  
●定休日/毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌火曜日)  
●入場料/無料・専用駐車場有

